

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>
 指定管理者 旭ビル管理株式会社



紫陽花の花言葉は色によって色々存在します。「ピンク＝元気な女性」から母の日の贈り物にはピンクの紫陽花が好まれます。因みに当館のレストランも「味彩（アジサイ）」です。

「母の日に贈りたいピンクの紫陽花」
 6月から7月にかけて季節は梅雨へ、梅雨のじめじめとして鬱陶しい半面これだけ季節ごとに特徴のある日本に住んでいる事の幸せを感じます。
 さて、5月8日をもって全面的に行動制限が解除されて、春のゴールデンウィークには多くの人出で賑わいが帰って来たようです。当館も5月以降貸館を中心として多くの会議や研修で予約が埋まるようになって来ました。また、教室の受講生もコロナが落ち着いたので参加することにしましたと嬉しいお話を頂くようになりました。
 今月は、現役プロの料理人から直接教わる人気の料理教室、小笠原流煎茶道をたしなむ煎茶教室の2教室の2クール目の募集を行います。市報6月号にも掲載させて頂いていますので、どうぞ多数御応募頂ければ幸いです。
 コロナが明けたのでどんどん外に出かけて多くの人と交流しましょう。

受講生募集

※申し込みは、6月1日（木）から先着順にて受付け、定員になり次第締め切ります。
 ※受講料は初回前納。納入された受講料は原則返金いたしません。
 ※受講料のほかに材料費などが必要です。

教室名・講師	日時	回数	定員	受講料
初めてのパン作り①② 「セサミチーズパン 他」 管理栄養士 小田 秀さん	① 6月15日（木） ② 6月17日（土） 13：00～16：30	各1回	各14名	600円 (要材料費)
韓国料理を作ろう！ 「チョルミョン他」 調理師 西尾 春代さん	6月18日（日） 10：00～13：00	1回	25名	600円 (要材料費)

今月の休館日

6月5日（月）、6月12日（月）、6月19日（月）、6月26日（月）

7月開講教室 受講生募集！

- 申込は6月1日(木)から先着順にて受付け、定員になり次第締め切ります。
- 受講料は初回前納です。納入された受講料は原則返金いたしません。
- 受講料のほかに別途材料費などが必要です。

煎茶教室

- 期間 7月～9月
- 曜日 毎週金曜日
- 時間 13:00～16:00
- 料金 5,850円
- 回数 9回
- 定員 15名
- 講師 森翠美



小笠原流煎茶道教授

最初は基本の点前により基本の淹れ方を身につけます。お稽古するだけでも色々な発見があり、自宅でも美味しい玉露を淹れられます。お茶とお菓子をいただきお客様の作法やお茶の出し方、引き方や挨拶など基本的な儀礼作法も身につけられます。日本文化を身につけ、さりげない美しいしぐさを身につけませんか。

料理教室

- 期間 7月～9月
- 曜日 月2回火曜日
- 時間 10:00～13:00
- 料金 3,600円
- 回数 6回
- 定員 36名
- 講師 鳥取県調理師連合会



現役の調理師さんからプロの技が学べます。家庭料理のレパートリーが広がります。

☞メニュー例

大山鶏の山椒煮、鯨のトマトたたき、船場汁、ホタテの温州和え、海老の吉野煮、豆乳蒸し、赤ガレイのアーモンド煮、フライパンで作る鰯の照り焼きなど

🌿 環境美化推進します！ 🌿



5月より職員の発案により施設周辺の雑草を取り除き花を植栽しました。また、従来からある花壇の整備に取り掛かります。

まだまだ花が少ない状態ですのでご自宅など譲って頂ける花などありましたらご連絡下さい。

🌸 新講師紹介 🌸 ハワイアンフラ教室

水曜日 ①13時～ ②14時45分～

4月からハワイアンフラ教室でご指導下さっています先生をご紹介します。

講師 ミノアカ・タカコさん

(フラ・ハーラウ・オ・ミノアカ・インストラクター)

みなさんアロハ～

4月よりフラ教室の講師を務めますミノアカ・タカコです。居心地のよい場所となるようにハワイアン曲の曲にのせて受講生のみなさんと共に笑顔絶えない時間を過ごしたいと思っております。よろしくお祈りいたします。



編集後記

ようやくコロナも収束に向かい、すこしづつ以前の様に行動できるようになってきました。振り返れば、1か月近い臨時休館や、教室の中止、各種イベントの中止など、しあわせの郷も、本当に大きな影響を受けてきたものです。

この行動制限期間中に、個人的に影響を受け、始めたことがあります。それは登山です。もともと中学・高校の同級生が数年前からお盆に大山登山をする様になっていて、誘われていたのですが、毎年お盆に大学の剣道部が鳥取で合宿をしていて、そちらに参加していたので、参加しませんでした。コロナでその合宿も中止となり、大山登山に参加することになりました。

3年前に大山登山前の練習として、一番最初に蒜山に登った時は、頂上で足が痙攣し、3時間のたうち回る有様でしたが、3年間で数えてみると15回の登山を重ね、すこしづつ周りの景色や、草木などに目を向け、楽しむ余裕も出てきました。

また、冬場には登山ではなくスキーも数年ぶりに再開しました。

自然豊かな鳥取県を楽しむ趣味を始めさせてくれたコロナに感謝です。